

# 会 議 録

## 1 会議名

令和8年度第1回名立区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1 報告事項（公開）

（1）令和8年度独自予算事業の概要について

### 2 自主的な審議（公開）

（1）名立の魅力発信と持続可能な集落・地区の促進について

### 3 その他事項（公開）

（1）次回の自主的な審議 名立区の課題について

## 3 開催日時

令和8年4月28日（火）午後6時30分から午後7時40分まで

## 4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

## 5 傍聴人の数

0名

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：池垣委員、石井委員、高宮委員、新田委員、二宮委員、畑委員、原田委員、細谷委員、矢沢委員
- ・ 事務局：沢田所長、齋藤次長、武田グループ長、齋藤班長
- ・ 話題提供者：一般社団法人山と海の環り舎 小林代表理事、小林事務局長

## 8 発言の内容

### 【齋藤班長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認し、会議の成立を報告する。

- ・原田会長に挨拶と議長を依頼する。

**【原田会長】**

- ・挨拶
- ・沢田所長に挨拶を求める。

**【沢田所長】**

- ・挨拶（あわせて、新任職員の挨拶）

**【原田会長】**

- ・事務局に資料の確認と会議録確認者の発表を求める。

**【齋藤班長】**

- ・配付した資料の確認
- ・会議録確認者：高宮委員、畑委員

**【原田会長】**

- ・次第2、報告事項（1）令和8年度独自予算事業の概要について、齋藤班長へ説明を求める。

**【齋藤班長】**

- ・資料1により説明。
- ～意見なし～

**【原田会長】**

- ・次第3、自主的な審議（1）名立の魅力発信と持続可能な集落・地区の促進について、齋藤班長と小林代表理事に説明を求める。

**【齋藤班長】**

- ・資料2-1により説明。

**【小林代表理事】**

- ・資料2-2により説明。

**【池垣委員】**

- ・「仮ワクワク妄想会議」はどの団体が行うのか。

**【原田会長】**

- ・近々立ち上げを予定する、名立区の魅力発信準備委員会が担う予定である。

- ・構成メンバーの多くは団体を想定しているが、区内では1,000人超えのフォロワーがいる個人も多数おり、そういった方にも集まっていたらよい。
- ・不動地区は小水力発電を推進しており、そのような目線もありだと思う。私は電気関係の仕事をしているので、興味はある。

**【沢田所長】**

- ・準備会といっても堅い会にはせず、皆さんが集まり、興味を持てるものにしたい。

**【原田会長】**

- ・最初から委員構成も固めすぎない方がよい。

**【二宮委員】**

- ・中高生はアンテナが高いので、若年層に多く参加してほしい。

**【原田会長】**

- ・第1回目の検討会（令和7年7月開催）に参加した中高生は様々な質問を投げかけてくれた。大人は分かった気になっている部分もある。自分の孫世代にあたる年代からの質問はとても興味深かった。

**【小林代表理事】**

- ・名立中学校の総合学習において、去年の中学3年生は情報発信に非常に興味を持っていた。中学校は結構ネタを持っているし、一緒に活動できたらと思う。

**【原田会長】**

- ・宝田小学校は、宇山の観察会を行っている。現在、学校ホームページ掲載のみだが、もっと区内の人に見てもらえる発信ができないかと、関わる人から相談を受けたこともあった。

**【石井委員】**

- ・名立中学校に関して、名立の子どもを守り育む会の総会で、担当する先生から、名立に関する歴史や自然について子供たちにもっと教えたいので、協力してほしいとの要請があった。中学3年生はやる気があるようだ。

**【原田会長】**

- ・準備委員会の立ち上げは5月を予定し、7月へのインスタグラマー講演会へと繋げていきたい。そのような進め方でよいか。

～意義なし～

**【沢田所長】**

- ・中学生も準備会に何かしら携われないか、中学校と協議したい。日程調整は総合事務所で行う。育む会の会長として、石井委員にも同席願いたい。
- ・小学校にも働きかけたい。

**【細谷委員】**

- ・方向性として、個人がそれぞれインスタグラムを始めようということではなく、例えば観光協会のようなアカウントを皆で設計する方向なのか。

**【小林代表理事】**

- ・それは難しい。方向性よりも、もっと前の段階の話である。
- ・7月の検討会で区内の様々な人の発信を見て感じたが、仮にアカウントを皆で設計するとして、できるのかは疑問だ。
- ・移住定住を増やす大きな目的の下、個人バラバラに発信してもどうなのかとも思う。
- ・ソフトで楽しくやった方が良い面と、細谷委員の言うように、もっと奥の、どの方向性とするか定める必要性もある。

**【細谷委員】**

- ・講演会はなんとなくやると、インスタグラムの使い方講座で終わる可能性もあり、もったいない。
- ・どのように発信するか、具体的な道筋は必要ではないか。

**【小林代表理事】**

- ・とても大事なテーマである。
- ・私自身、道の駅うみてらす名立の課題として、地域外の集客以外に地域との接点が薄まっていると感じている。パネルを作るなど、名立区の発信を行っているが、地域との接点としてはリンクしていない。
- ・近年、年間利用者数が31万人近くに帰ってきているが、施設の老朽化も進み、今までと同様の機能を保てないというのが正直なところである。
- ・うみてらす名立のハード面も含め、魅力発信をどう進めるかは大きいテーマとして今後検討いただけたらと思う。

**【細谷委員】**

- ・発信源として、うみてらす名立は大きな広告塔になる。小中学生と一緒に活動する

ことに合わせて発信すれば、人も集まり、結果的に数字にも表れてくるのではないか。

**【小林代表理事】**

- ・名五美ちゃんを改めて見ると5つの名立の魅力を発信しており、わかりやすい。名立区の魅力について考え実践してきた、いわば蓄積してきた事例でもある。名五美ちゃんをどのように活用するのがよいか模索している。
- ・名五美ちゃんに限らず、さらに発展させるにはどうしたらよいか、うみてらす名立として作り上げたい思いがある。議論を進める中で取り入れていきたい。

**【原田会長】**

- ・名立区の魅力発信の母体については、当初、先に団体を作って進めるという方法も考えた。だが、皆さんに負わせるやり方はよくない。
- ・既に発信している人から意見を出してもらい、一つの場所で集いつつ、各々ができることをやっていけたらと考えている。
- ・魅力発信は大きなテーマなのでなかなか先へ進んでいかない面もある。細谷委員のように多方面に動ける人がいるのはとてもよいことだし、我々のような年配者も巻き込み議論を進めたい。

**【新田委員】**

- ・「#（ハッシュタグ）名五美ちゃん」をつけて発信するのはどうか。

**【原田会長】**

- ・名五美ちゃんが誕生してから約12年が経過した。これは、当時の観光協会が音頭を取って作成した。

**【沢田所長】**

- ・小中学校の総合学習で取り組み、名立の魅力を考えて形にしたものである。各バス停の標識や名立駅などで使われている。

**【原田会長】**

- ・少子化が進み、今後の名立区のために今できることはやらなくてはならない中で、魅力発信に行き着いた。

**【小林代表理事】**

- ・「仮ワクワク妄想会議」で、できることを考えていけたらよい。

- ・インスタグラマーを呼ぶのは、あくまでも会の事業の一部。その先、どこへ向かっていくのかについての話し合いは、定期的に行っていきたい。

**【原田会長】**

- ・話し合いの中で出てきたネタを、「# (ハッシュタグ)」をつけて発信していくということもできる。

**【沢田所長】**

- ・うみてらす名立の改修について、住民の皆さんにも関わってほしい。

**【原田会長】**

- ・うみてらす名立の建設当初は、建物が完成し、次に支えるのは自分たちという強い意識が住民にあり、関わっていた部分もあった。

**【沢田所長】**

- ・当時の名立町役場の若手職員で、土日の駐車場整理などで自主的に関わっていたこともある。

**【原田会長】**

- ・名立区魅力発信の母体については、具体的に日を決めて進めることとし、随時地域協議会へも報告する。

～異議なし～

～小林代表理事、小林事務局長 退席～

**【原田会長】**

- ・次第4、その他事項（1）次回の自主的な審議 名立区の課題について、沢田所長に説明を求める。

**【沢田所長】**

- ・資料3により説明。
- ・4月の名立区町内会長会議で、今後、意見交換を行うことについて頭出しを行った。「話を聞くだけで終わらずに、少しでも解決できるよう進めてほしい。」との意見があった。地域協議会としても一緒に知恵を絞っていきたいと返答した。
- ・それを踏まえ、秋頃の開催を見込む「意見交換会」の案を事務局で作成するので、今後協議いただきたい。

【原田会長】

- ・地区の区切りや参加する地域協議会委員の割り振り、また委員は居住する地区の会には出席することなどを踏まえ、実施案を作成するもの。
- ・町内会長の意見を聞いたうえで、どうしたら解決できるのかを一緒に考えていく。
- ・意見交換会に限らず、委員からも名立区をよくするため何か意見などあれば、いつでも申し出てほしい。

【池垣委員】

- ・社会福祉協議会で10～11月下旬にかけて、町内会長やいきいきサロンの運営委員なども参加し、地図を使用しながら地域の現状を認識する「地域福祉懇談会」を実施する。日程が被らないように調整してほしい。

【沢田所長】

- ・調整する。一緒に実施するやり方もあると思う。スケジュールだけでなく、実施方法についても次回の地域協議会で相談させてほしい。

【原田会長】

- ・その他、委員の皆さんから何かあるか。

【二宮委員】

- ・不動生涯学習センターは避難所から外れると聞いたが、いかがか。

【沢田所長】

- ・外れない。数年前に避難所の実施体制を整理したが、それ以降変更していない。

【原田会長】

- ・事務局から何かあるか。

【齋藤班長】

- ・市内28区の地域協議会に地域政策課が出向き、地域自治推進の取り組みについて意見交換を行いたいことから、5月の地域協議会を5月27日（水）午後6時30分から開催したい。

【沢田所長】

- ・令和9年度以降に変更する、地域自治の仕組みについて説明し、意見をいただきたい趣旨である。大きく変更する予定の、地域独自の予算事業の説明も含む。

～異議なし～

**【原田会長】**

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL 025-537-2121 (内線 5504) E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。